

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
精神保健福祉援助実習指導Ⅱ		選択	2	4	前期(集中)
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
齊藤 晋治 他	B308	s-saito	水曜・木曜 12:10～13:00		
授業の目的・概要	<p>&lt;目的&gt;精神保健福祉士の役割を理解するとともに、専門職養成における実習に意義、目的を理解できる。実習計画書を完成させるとともに、事前訪問を実施し実習の準備を整えることを目的とする。</p> <p>&lt;概要&gt;課題学習と同時双方向型授業を展開し、実習に必要な知識を整理するための課題を課す。毎授業ごとに完成させ、提出を求める。それらの知識が備わったところで、実習計画書の作成に臨む。</p>				
学習上の助言	精神保健福祉援助実習に臨むうえで、精神保健医療福祉の現状を理解するとともに、実習に対する意義や目的を自覚すること。実習地域の理解を深めておくこと。				
教科書	新・精神保健福祉士養成講座9 精神保健福祉援助実習指導・実習 中央法規出版				
参考書	「学外実習の手引き」(健康科学大学福祉心理学科編集)				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	精神保健福祉援助実習に臨むに当たり、自分自身の課題が整理できる。			精(1)(2)	
②	実習計画書の作成ができる。			精(1)(2)	
③	実習記録の書き方が理解できる。			精(1)(2)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	授業オリエンテーション:授業概要、学習方法を理解する	課題送付・提出・フィードバック	教科書を読む。	4	
2	実習先とその利用者への援助方法を理解する①	課題送付・提出・フィードバック	教科書を読む。課題プリントの復習。	4	
3	実習先とその利用者への援助方法を理解する②	課題送付・提出・フィードバック	教科書を読む。課題プリントの復習。	4	
4	実習先地域について理解する①	課題送付・提出・フィードバック	教科書を読む。課題プリントの復習。	4	
5	実習先地域について理解する②	課題送付・提出・フィードバック	教科書を読む。課題プリントの復習。	4	
6	精神科医療機関・関連機関の見学	課題送付・提出・フィードバック	精神科医療機関・関連機関についての整理。	4	
7	実習計画書を作成する(医療機関)①	課題送付・提出・フィードバック	教科書を読む。課題プリントの復習。	4	
8	実習計画書を作成する(医療機関)②	同時双方向型授業	教科書を読む。課題プリントの復習。	4	
9	実習計画書の作成(医療機関)③	同時双方向型授業	教科書を読む。課題プリントの復習。	4	
10	実習計画書の作成(障害福祉施設・行政機関等)①	同時双方向型授業	教科書を読む。課題プリントの復習。	4	
11	実習計画書の作成(障害福祉施設・行政機関等)②	同時双方向型授業	教科書を読む。課題プリントの復習。	4	
12	実習計画書の作成(障害福祉施設・行政機関等)③	同時双方向型授業	教科書を読む。課題プリントの復習。	4	
13	実習指導者(特別講師)による実習指導の実際と事前準備を行う	同時双方向型授業	教科書を読む。レジュメの復習。	4	
14	実習記録の書き方を学ぶ	同時双方向型授業	教科書を読む。課題プリントの復習。	4	
15	実習事前訪問を行う	実習	実習施設の理解	4	
試					

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	30	0	70	0	
総合力指標	知識・技術力	0	0	0	20	0	20
	思考・推論・創造する力	0	10	0	20	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	10	0	0	0	10
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	10	0	10
	問題を発見・解決する力	0	10	0	20	0	30
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①		精神保健福祉援助実習に向けた実習計画書を完成させること。またその取り組み姿勢について評価する。				
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①		精神保健福祉援助実習に向けた実習計画書を完成させること。またその取り組み姿勢について評価する。			実習計画書の作成時、個別指導を実施する	
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①		授業毎の課題への取り組みについて評価。課題への取り組み姿勢、問題意識の明確化、実習に向けた総合的な理解度を問う。			各課題ごとに添削をし、コメントを返却する	
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①	✓	授業毎の課題への取り組みについて評価。課題への取り組み姿勢、問題意識の明確化、実習に向けた総合的な理解度を問う。			各課題ごとに添削をし、コメントを返却する	
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>精神保健福祉援助実習指導Ⅰの単位修得をしていなければ本科目は履修できない。</p> <p>担当教員：◎齊藤 晋治、古川 奨</p> <p><b>教員の実務経験</b>            齊藤晋治：精神科ソーシャルワーカー、精神保健福祉士として15年の臨床経験。            古川 奨：ソーシャルワーカー、精神保健福祉士として9年の臨床経験。</p> <p><b>実践的授業の内容</b>：教科書に記載されている一般的事項を教えつつ、精神保健福祉士としての教員自身の実例を示し、その実践知と教科書に記載されている理論知を比較しながら学習する。</p>							